



2016-2017
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2540



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2017.03.01
ガバナー月信
vol.09



写真提供:竹島知憲 会員(秋田東ロータリークラブ)「花」ブルーメッセあきたにて

CONTENTS

- | | |
|---------------------------|-------------------------------------|
| ■ 表紙 1 | ■ 地区委員会レポート・米山梅吉記念館便り 5 |
| ■ 平澤ガバナー メッセージ 2 | ■ コーディネーターNEWS 3月号 6 |
| ■ 国際ロータリー会長 メッセージ 3 | ■ 新会員紹介、PHF・MPHF紹介、物故者情報 7 |
| ■ 地区行事開催レポート 4 | ■ 3月のRIレポート、文庫通信、1月会員数・出席報告 8 |



国際ロータリー第2540地区
ガバナー 平澤 孝夫

〒010-0001 秋田県秋田市中通2丁目6-1 秋田ビューホテル707

TEL:018-825-0288 FAX:018-825-0288 E-mail:rid2540g16-17@clock.ocn.ne.jp

End of Polio:あと少し

国際ロータリーが撲滅に向けて取り組んでいるポリオについて、下記の資料を基に、現状をお伝えします。

ポリオ(急性灰白髄炎)は、ウイルス感染によって発症する病気です。感染すると、ウイルスが神経組織に侵入し、身体、特に下肢の麻痺を起こして、時には死に至ることもあります。特に5歳以下の子どもに感染する確率が高く、わが国では「小児麻痺」とも呼ばれています。

野生ポリオウイルスによる感染が現在も続いているのは、アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンの3カ国のみとなりました。2012年に報告されたポリオ発症数は世界で年間250件を下回り、毎日およそ1000件も発症していた1980年に比べると1%以下と、隔世の感があります。ただこのままの勢いを保ってポリオを完全撲滅まで追い込めなければ、逆に今後40年間で発症数が1000万件に跳ね上がると多くの専門家が予測しています。

と言うのも、感染地域の地理的な問題、乏しい公共インフラ、紛争、文化的障壁などが、今後の予防接種活動の妨げになってくるからです。加えて、発症数が激減しているため、ポリオに対する怖さや認識が薄れてきていることも、撲滅運動を難しくしています。「残るは1%」と思われがちですが、その戦いが最も困難であるのです。

1988年に発足した世界ポリオ撲滅推進計画(GPEI)は、ロータリー、世界保健機関(WHO)、

ユニセフ、米国疾病対策センター(CDC)、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団、そして各国政府を含む官民共同の取り組みです。ロータリーは主に、アドボカシー活動、募金、ボランティア集め、認識向上において重要な役割を果たしています。

100万人以上のロータリー会員が、ボランティアや寄付を通じてポリオ撲滅を支援しています。毎年、大勢のロータリー会員が、ポリオ感染者が出ている国での予防接種活動を手伝っています。また、ユニセフなどのパートナー組織と協力し、紛争や地理的・経済的要因によって隔離された地域で予防接種への認識を高めるための取り組みを進めています。さらに、ボランティアの確保やワクチンの輸送など、手配面での支援も行っています。

ロータリーは、ポリオ撲滅に対する一般の認識を高めるために「あと少し」キャンペーンを立ち上げ、多くの著名人がこのキャンペーンに参加しています。参加している著名人には、ビル・ゲイツ、デズモンド・ツツ大司教(ノーベル平和賞受賞者)、アーチャー・パンジャビ(俳優)、ジャッキー・チェン(俳優)、ジャック・ニクラウス(プロゴルファー)、PSY(サイ、歌手)などが含まれます。

ポリオ発症の報告が世界中からなくなり、しかも3年間ゼロが続いて、初めてポリオ撲滅宣言が出されます。

あと少しです。でも決して気を緩めるわけにはいきません。

ポリオ	国	2017年1月1日 ~2月22日	2016年 (通年)	2015年 (通年)
常在国	パキスタン	1	20	54
	アフガニスタン	2	13	20
	ナイジェリア	0	4	0
常在国 以外	赤道ギニア	0	0	0
	イラク	0	0	0
	カメルーン	0	0	0
	シリア	0	0	0
	エチオピア	0	0	0
	ソマリア	0	0	0
	世界合計	3	37	74

※野生株によるポリオ症例数

Hirasawa Takao
2016-2017年度ガバナー 平澤孝夫





40年前、カリフォルニア州デュアルテ・ロータリークラブは、国際ロータリー定款に背いて3名の女性メンバーの入会を認めました。その結果、RIは同クラブの加盟を終結しました。

しかし、クラブ会員はこれに屈せずに活動を続けました。ロータリーの記章の上に「X」をつけ、新しくピンを作り、デュアルテ「元ロータリークラブ」として、女性がロータリアンとして奉仕する権利のために戦いつづけました。その10年後、RIに再加盟したデュアルテ・ロータリークラブから、ロータリー初の女性クラブ会長であるシルビア・ウィットロックさんが会長エレクト研修セミナーに参加しました。その後ほどない1989年、規定審議会は男性のみ入会を許可するという規定を永久に削除しました。

今日、24万人以上の女性クラブ会員を擁するロータリーは、かつてなく強い組織となっています。世界中のほぼすべての国で35,000を超えるクラブに男女が所属し、地域社会に奉仕しています。クラブレベルで、ロータリーはあらゆる類の経歴、年齢、文化、職業の男性と女性を必要としています。国際レベルでは、世界中のあらゆる地域、国、町でクラブを必要としています。クラブが地域社会を反映していればいるほど、地域社会により良く奉仕できるのですから。多様性はロータリーの強みです。

ロータリーに女性会員を迎えるという考えになぜそんなに強固に反対したのか——今日では、私たちの大半にとってこれは理解しがたいことです。思い起こしてみると、ただ変化を嫌う心理が働いていただけなのだと思います。ロータリアンたちは当時のロータリーのあり方を信奉していたので、ほかのあり方など想像もつかなかったのです。

今でも、私たちのロータリーに対する情熱は少しも色あせていません。友情や絆をはぐくむ機会、そして人類に奉仕する力を与えてくれるロータリーを、心から大切に思っています。私たちの人生にとっても、世界にとっても、ロータリーには非常に大きな価値があることを信じて疑いません。また、ロータリーが成長しつづけるためには、私たちが奉仕するこの世界をありのままに受け入れなければならないこと——その多様性、その多種多様なあり方、そして変わりつづける奉仕のニーズを受け入れなければならないことを、これまで以上に実感しています。

私たちは40年前のデュアルテ・ロータリークラブに感謝しなければなりません。このクラブの会員たちの強固な意志、不屈の精神、不変の善意が、「人類に奉仕するロータリー」という今日の私たちの土台を築いたのです。

A handwritten signature in cursive script that reads "John".

2016-2017年度国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

2月18日(土) 地区チーム研修セミナー 開催報告

能代RC 次期地区副幹事 銭谷 正



2月18日(土)13時より能代プラザ都にて地区チーム研修セミナーが開催されました。本セミナーの対象者は次期地区ガバナー補佐と次期地区委員長で柳谷ガバナーエレクトより次年度の国際ロータリー並びに地区の方針を発表し、理解を深めることが目的とされております。

平澤ガバナーと柳谷ガバナーエレクトのご挨拶の後、次期地区ガバナー補佐と次期地区委員長に委嘱状の伝達が行われたあと、柳谷ガバナーエレクトより国際協議会の報告が行われ、2017～18年度の国際ロータリーのテーマ『ROTARY: MAKING A DIFFERENCE』ロータリー：変化をもたらす。と地区方針「ロータリーの未来に向けて ～私にできることクラブにできること」が発表されました。イアンH.S ライズリー RI 会長はロータリー活動は奉仕を通じて地域社会に変化をもたらすものだと述べられておりました。地区方針では

伝統の形成には不断の努力と変化(進化・創造性・革新)が不可欠であり、変化を恐れず、前進しましょうということでした。またロータリークラブセントラルの活用・会員増強と会員維持・人道的奉仕の重点化と増加・ロータリー公共イメージと認知度の向上についての説明がありました。次に平澤ガバナーと各々ガバナー補佐による現況報告が行われました。休憩をはさみ宮下地区研修委員長による研修『ガバナー補佐、委員長の役割』が行われました。その後、村上勘一パストガバナーより規定審議委員会の制定案、決議案についての説明が行われ、積極的な意見交換が行われました。最後に平澤ガバナーより講評をいただき無事最初の会議を終えることができました。今後とも皆様のご協力のもと、地区運営に努力していきます。どうぞよろしくお願ひします。



2016-2017年度 ロータリー財団年次基金寄付状況(2017.2.28現在)

これから寄付を予定されているクラブ様もいらっしゃるかと思いますが、現時点での数字をお知らせ致します。今年度ご寄付いただいた年次基金は3年後の地区補助金の財源となりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

No.	クラブ	年次基金	No.	クラブ	年次基金	No.	クラブ	年次基金	No.	クラブ	年次基金
1	大館	\$72.00	12	五城目	\$0.00	23	秋田西	\$1,300.00	34	田沢湖	\$0.00
2	花輪	\$4,431.38	13	潟上	\$3,300.00	24	本荘	\$0.00	35	大曲仙北	\$1,600.00
3	鷹巣	\$353.42	14	男鹿北	\$0.00	25	矢島	\$2,000.00	36	湯沢	\$423.04
4	大館北	\$46.00	15	山本	\$566.04	26	仁賀保	\$0.00	37	横手	\$2,430.00
5	十和田秋田	\$2,200.00	16	能代白神	\$900.03	27	象潟	\$0.00	38	横手南	\$2,652.93
6	大館南	\$685.00	17	秋田	\$4,980.00	28	本荘東	\$0.00	39	西馬音内	\$0.00
7	大館中央	\$918.00	18	秋田東	\$12,050.00	29	本荘南	\$0.00	40	湯沢南	\$0.00
8	能代	\$4,150.00	19	秋田港	\$536.79	30	大曲	\$3,688.60	41	稲川	\$0.00
9	能代南	\$100.00	20	秋田北	\$1,491.00	31	角館	\$0.00	42	横手東	\$0.00
10	男鹿	\$0.00	21	秋田南	\$4,550.00	32	大曲南	\$1,200.00			
11	ニツ井	\$1,090.00	22	秋田中央	\$1,311.70	33	大曲中央	\$1,470.60			
									合計		\$60,496.53

●『寄付送金明細書（ロータリアン／クラブ用）』は地区のホームページからもダウンロードできます。

URL <http://rid2540.sakura.ne.jp/download.html>

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑦ 米山梅吉の横顔

米山梅吉が社長を務めた三井信託株式会社は大正13年3月創業です。当時、信託は馴染みが薄かったのですが、信託業は預けた人のために預かったものを管理運営して利益を還元する奉仕（サービス）であるとお考えだったようです。

当時の思い出として後に信託の社長になられた林賢材さんは「信託会社は営利会社ではあるが、サービスを主眼とせねばらぬと度々諭された。後年三井報恩会の理事長として幾多の社会事業を育成されたことを思い、米山さんは社会事業家としても有数の方であった」と書かれています。三井信託での10年を終え、66歳から三井報恩会の理事長に就任しました。



三井信託銀行社長当時、米山梅吉が使用していた机と椅子（三井信託銀行）現在は米山記念館ロビーにあります。

春季例祭 | 平成29年4月22日(土) 午後2時～ 式典／講演会
ご案内 | 米山梅吉記念館

登録料無料 アトラクションあります。
多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時

【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



米山梅吉関連図書の紹介



B5判 記念館35周年記念誌
本文268ページ/2,500円

米山梅吉の聲音 記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」「ロータリーとのかかわり」「記念館の歴史」などが詳細に解説されています。

資料編としては、米山梅吉の会議や大会での挨拶や講演、ロータリー月報やラジオ放送の内容なども掲載。記念館所蔵の図書日録、年表など網羅されています。

Rotary
Zones 1 & 2 & 3



**コーディネーター
NEWS**

2017年3月号

発行: Zones 1 & 2 & 3
 ロータリーコーディネーター
 ロータリー公共イメージコーディネーター
 今月号の担当 Zone 1 RC/3 RC

■ 新クラブ設立

ロータリークラブ名 : 相模原ニューシティロータリークラブ
 地区 : 第2780地区
 スポンサークラブ名 : 相模原ロータリークラブ
 承認年月日 : 2017年1月25日
 日本での承認順位 : 2397番目
 創立会員数 : 38名(男性36名 女性2名)
 会長 : 大隈 秀仁 様
 幹事 : 鈴木 高広 様
 クラブ連絡先 : 〒252-0239神奈川県相模原市中央区中央3-12-3
 相模原商工会館5F (スポンサーの相模原RCと同じ)
 TEL : 042-753-2020
 例会日時&例会場 : 第1&3木曜日 19:00~20:00 にしもぐらホール

■ クラブ数 会員数

クラブ数	会員数
Zone 1 829	28,694
Zone 2 653	28,153
Zone 3 791	32,931
合計 2,273	89,778

2017年2月12日現在の Rotary Club Centralのデータによります。
 第2ゾーンの数値には GUAM, MICRONESIA, NORTHERN MARIANAS, PALAUが含まれます。

■ BOX登録件数
 184件(1. 2. 3ゾーン合計)



ロータリー:
変化をもたらす

■ BOXとはゾーン1,2,3の公共イメージコーディネーターの発案により開始された「クラウドBOX」の事です。クラブや地区が奉仕事業やロータリー活動の新聞記事を投稿して下さい。<rpcjapan@gmail.com>に「詳細希望」という件名で空メールをお送りいただくと投稿および、閲覧方法が自動返信で届きます。各クラブの奉仕活動の新聞記事を閲覧することができます。

■ 国際協議会で国際ロータリー会長エレクトの講演から

1月16日(月)、米国サンディエゴで開催されたロータリー国際協議会で国際ロータリー会長エレクト、イアン H.S. ライズリー氏(オーストラリア、サンドリングラム・ロータリークラブ所属)が講演し、2017-18年度の会長テーマ「ロータリー:変化をもたらす」を発表しました。

講演は国際ロータリー理事会がロータリー全体のために現在の戦略計画で定めた3つの戦略的優先事項について以下のように述べられました。

・クラブのサポートと強化については

会員の大半が60歳以上であることにも触れ、若い世代の入会と参加を促す方法をクラブが模索する重要性を訴えました。「若い会員の入会促進に真剣に取り組まなければ、10年後、20年後にロータリーがどうなっているかを想像してみてください」と述べ、クラブ会員の男女のバランスを改善し、平均年齢を下げるよう求めました。

・人道的奉仕の重点化と増加については

ロータリーの6つの重点分野の不可欠な要素の一つが、「持続可能性」であるとして、ポリオ撲滅は、持続可能な奉仕の究極と言えます。その投資が世界的な規模で生み出す恩恵は、長期的であるだけでなく、恒久的であると述べました。

・ロータリー公共イメージと認知度の向上については

一貫したブランドを伝えることの重要性和、ロータリーのストーリーをより効果的に伝えられれば、ロータリーにふさわしい新会員の入会を増やすことができるでしょうし、ロータリーの奉仕でより大きな成果を上げるために協力するパートナー団体を増やすことができるでしょうと述べました。

これらの優先事項をすべてまとめると、一つの言葉になり、それは「持続可能性」です。持続可能性には、あらゆることを支えるもう一つの側面があり、それは、この地球の持続可能性です。持続可能な奉仕というロータリーの目標にとって、環境保護と温暖化抑止が極めて重要であると訴えました。

さらに、7月1日の新年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの期間に、各クラブで会員数と同じ数の植樹をするよう呼びかけ、木を植えることで、空気中から二酸化炭素やそのほかの温室化ガスを除去し、地球温暖化のスピードを和らげる効果があると続けました。「この取り組みで120万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょうし、この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、地球そのものを救う責任がロータリーにはあると、私たちが気づくことです」と会長エレクトは訴えました。

(第1ゾーン ロータリーコーディネーター 酒井正人 函館五稜郭RC)

新会員のご紹介 ようこそロータリーへ

五城目ロータリークラブ

畑澤 政信 Hatasawa Masanobu

職業分類/教育	役職/教育長
勤務先/五城目町教育委員会	入会年月日/2017年1月19日
	紹介者/伊藤恵朗



山本ロータリークラブ

石井 雄大 Ishii Yudai

職業分類/国際観光旅館	役職/代表取締役社長
勤務先/㈱ホテル森山館	入会年月日/2017年1月25日
	紹介者/北林鉄美



本荘ロータリークラブ

鎌田 覚 Kamada Satoru

職業分類/飲食業	役職/代表取締役社長
勤務先/㈱和華	入会年月日/2017年1月13日
	紹介者/佐藤行広



本荘ロータリークラブ

廣瀬 徹 Hirose Tetsu

職業分類/帆布製品製造業	役職/代表取締役社長
勤務先/廣瀬産業㈱	入会年月日/2017年1月13日
	紹介者/佐藤良一



大曲中央ロータリークラブ

佐藤 登 Sato Noboru

職業分類/自動車販売	役職/取締役会長
勤務先/㈱南オート	入会年月日/2017年2月1日
マツダオートザム大曲	紹介者/小池澄夫



PHF・MPHF・米山功労者紹介

大曲ロータリークラブ

池田 泰久 Ikeda Yasuhisa

表彰分類/PHF	クラブ会長/2012-2013年度
入会年月日/2004年9月	



大曲ロータリークラブ

佐藤 祐逸 Sato Yuitsu

表彰分類/米山功労者4回目	クラブ会長/2006-2007年度
入会年月日/1998年10月	



大曲ロータリークラブ

相馬 完 Soma Kan

表彰分類/米山功労者3回目	クラブ会長/2011-2012年度
入会年月日/1990年12月	



物故会員

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



湯沢南ロータリークラブ

佐々木 賢明

- 1968年入会
- 2017年2月24日ご逝去(享年76)

職業分類/塗料販売

1972-1973年度:幹事	2005-2006年度:幹事
1981-1982年度:幹事	2008-2009年度:会長
1986-1987年度:会長	2013-2014年度:会長

ロータリーレート
2017年3月のレート **116円**
1ドル



ロータリーの友2月号の情報

ロータリーの友3月号に第2540地区の記事が掲載されております。

■ロータリーネットワーク
「秋田いのちの電話に協力し街頭募金」(50P)
秋田北ロータリークラブ 小野真信

アトランタで一緒に祝おう

6月11日～14日に米国アトランタでロータリー国際大会が開かれるまで、あと数カ月となりました。今大会は、ロータリー財団100周年を祝い、旧友や新しい友人との出会いを通じてネットワークを広げ、ロータリーでの経験をさらに豊かなものとするチャンスです。まだ登録されていない方は、現地登録料よりも割安となる3月31日までぜひご登録ください。既に登録した方は、お仲間を誘うことをお忘れなく！



2017-2018年度クラブ役員 登録のお願い

My ROTARYへの次年度役員登録がまだお済みでないクラブにおかれましては、My ROTARY(オンライン)へアクセスの上、ご報告の程宜しく願ひ申し上げます。



文庫通信 354号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

忘れ得ぬロータリアン(3)

- ◎「ロータリーの黎明 ポール・ピー・ハリス」
宮脇 富 1967 3p
- ◎「第1号ロータリークラブ誕生 シルバスター・シール」
宮脇 富 1967 3p
- ◎「ロータリーと歌 ハリー・ラッグルス」
宮脇 富 1967 3p
- ◎「ラッグルスの回顧録」
宮脇 富 1967 3p
- ◎「冒険と挑戦 チェスリー R・ペリー」
宮脇 富 1967 3p
- ◎「ロータリー定礎の三人」
塚本義隆編 大阪R. C 1979 42p
- ◎「献身的ロータリアン群像」
松本兼二郎 1979 8p

■2016-2017年度 1月の会員数・出席率報告

分区	クラブ名	6月末 会員数	7月1日 会員数	1月末 会員数	女性 会員数	40歳未満 会員数	増減	例会 出席率
大館・鹿角	大館	36	36	36	1	1	0	52.38%
	花輪	18	18	19	1	0	1	84.19%
	鷹巣	13	13	13	0	0	0	78.84%
	大館北	18	19	18	3	0	-1	70.37%
	十和田秋田	26	27	27	0	1	0	100.00%
	大館南	32	32	33	1	0	1	58.60%
	大館中央	18	18	18	1	0	0	94.44%
能代・男鹿	能代	54	54	55	4	4	1	73.89%
	能代南	10	10	10	1	0	0	90.00%
	男鹿	17	18	14	3	1	-4	77.80%
	二ツ井	10	9	9	1	0	0	77.80%
	五城目	14	14	14	0	0	0	70.00%
	潟上	29	29	33	0	0	4	81.76%
	男鹿北	19	19	19	0	2	0	78.95%
	山本	19	19	20	1	1	1	84.47%
	能代白神	14	14	14	6	0	0	83.33%
	秋田	秋田	85	92	90	3	0	-2
秋田東		75	75	73	4	4	-2	100.00%
秋田港		36	36	38	3	0	2	93.77%
秋田北		44	44	47	2	0	3	100.00%
秋田南		28	28	26	1	3	-2	83.33%
秋田中央		35	37	36	1	2	-1	82.41%
秋田西		13	13	13	2	1	0	51.28%
本荘 由利	本荘	30	31	32	1	0	1	95.06%
	矢島	11	11	11	0	0	0	65.87%
	仁賀保	9	9	9	0	0	0	100.00%
	象潟	7	7	7	0	0	0	85.00%
	本荘東	23	23	22	0	1	-1	63.00%
	本荘南	9	9	9	0	0	0	83.33%
大曲・仙北	大曲	52	52	53	4	4	1	84.61%
	角館	13	13	11	1	2	-2	88.80%
	大曲南	15	15	15	2	1	0	100.00%
	大曲中央	10	10	10	4	1	0	100.00%
	田沢湖	17	17	18	2	1	1	83.33%
	大曲仙北	16	16	16	5	0	0	82.00%
	横手・湯沢	湯沢	60	62	62	0	0	0
横手		63	63	63	4	1	0	84.00%
横手南		61	64	66	2	2	2	96.46%
西馬音内		14	15	15	1	6	0	44.44%
湯沢南		19	19	20	2	1	1	62.50%
稲川		7	7	7	2	0	0	100.00%
横手東		13	13	13	1	0	0	69.26%
合計	42RC	1,112	1,130	1,134	70	40	4	81.15%

※増減・・・1月末会員数-7月1日会員数

- ◎「我が自叙伝」
ハーバート J. テーラー著;菅野多利雄訳 1990 219p
- ◎「ロータリー財団の父 アーチ C. クランフの人となり」
鳴海淳郎 2000 9p
- ◎「奉仕理念の提唱者 アーサー・フレデリック・シェルドン」
田中毅 2002 85p
[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
●開館:午前10時～午後5時
●休館:土・日・祝祭日